

学生の活動状況

課外活動の状況

1. クラブ活動の現状

学生自治会傘下に、体育系及び文化系のクラブが公認されており、各クラブには本学教員による顧問を置き、大学との連携を図っている。

クラブ活動は、単に技術の向上という目的にとどまらず、協調性など人間性の涵養という観点からも大きな役割が期待されている。本学においては、全学生の約 2 割をしめる社会人学生が各クラブを積極的に牽引し活発に活動している。

令和 4 年度時点では新型コロナウイルス感染症の影響により、クラブ数は以前より大幅に減少したものの活動を再開し、令和 5 年度からはバスケットボール部、テニス部は外部の小規模な大会に参加し、軽音楽部は園田学園女子大学や湊川短期大学の学園祭に参加する等、対外活動を再開することができた。令和 5 年度以降、学生数減少もあり対外的な活動は少なくなっているが、部員数は維持されており学内での活動は活発である。

令和 7 年度クラブについて

体 育 系			
クラブ名	人数	クラブ名	人数
バスケットボール部	25	フットサル部	15
硬式テニス部	6	ワンダーフォーゲル部	26
軟式野球部	27	サバイバルゲーム部	58
バレーボール同好会	12		

文 化 系			
クラブ名	人数	クラブ名	人数
軽音楽部	39	プログラミング同好会	28

2. 学生自治会の現状

本学では学生全員が学生自治会に加入しており、学生の選挙で選ばれた自治会役員（任期 1 年）が精力的に活動を展開している。その活動の状況は、ほぼ年間を通じている。

なお、大学側（学生委員会）は、学生自治会との懇談会を原則的に毎月開催し、互いの要望や報告事項を伝えるとともに、自治会の種々活動を支援している。

3. 学生自治会行事の実施状況

次の表に示したように学生自治会は積極的にさまざまな行事を開催している。大学祭は「飛翔祭」という名のもと、2日間の日程で毎年11月に開催しており、レクリエーションイベント、各学科の特色を活かした学科展示、文化系クラブ展示や発表、模擬店などさまざまな企画が催されている。

なお、近隣の短期大学等の学生にも参加、協力をしていただいている。

このほか、学生自治会は、献血キャンペーンや学内モラル向上キャンペーン活動など社会的に有意義な活動も各関係機関と連携して行っている。

一時コロナ禍で自治会行事は全て開催できなかったが、令和5年度から4月の新入生歓迎会を再開し、5月と12月には新たな行事として球技大会を開催した。

また11月には飛翔祭を外部からも来場者参加可能として開催し、日本赤十字社の献血活動を学内で実施した。飛翔祭は令和6年度には来場者を増やし、令和7年度は土日開催の日曜が雨天となったが令和6年並みの来場者があった。

コロナ禍で縮小してしまった各イベントの規模や来場者数が回復傾向を見せている。

令和7年度学生自治会主催行事

時 期	行 事 名
4 月	・学生自治会オリエンテーション ・新入生歓迎会
5 月	・球技大会
10 月	・園田学園女子大学けやき祭参加 ・尼崎市地区まつり（ふれあいひろば武庫21参加）
11 月	・飛翔祭 ・湊川短期大学湊成祭参加 ・学内献血 ・学生自治会役員選挙
12 月	・球技大会
1 月	・学生大会